



今年度最後の議会を無事過ごすことができました。新年を迎えてからの非常にあわただしい新年会の連続、たぶんこれも有権者の皆さんが、「今

### 2月定例会議 主な内容

埼玉県議会議員  
無所属刷新の会  
鴻巣支部

## 中屋敷 慎一

# チャレンジ通信

発行所  
無所属刷新の会 鴻巣支部  
県議会議員 中屋敷慎一  
〒365-0039  
鴻巣市東3-11-18-103号  
TEL 048-541-8110  
FAX 048-541-0256

### なかやしき慎一チャレンジ報告

#### 討議資料

度の県会議員はどんな人間なのか。」と興味を示してくださったからだろうと思えます。チャレンジ通信第3号(新年号)は、全戸配布を目指して4万部以上発行させて頂きました。「通信だけ置いて帰っちゃった。」といったお叱りもいただきましたが、業者さんに依頼しての配布でしたのでお許しを頂きたいと思えます。また、第4号も同様の方法で配布させて頂こうと考えております。どうぞ、お目通しください。さつた感想・質問など議員事務所までお寄せくだ

さい。なにとぞよろしくお願ひいたします。  
埼玉県議会2月定例会議は、2月20日に開会し3月24日に会期末を迎えました。2月定例会では、平成20年度予算をはじめとする、知事提出議案92件、議員提出議案2件、請願3件、意見書2件が審議されました。年度を締めくくり、次年度の予算審議をする非常に重要な定例会であり、各会派代表質問、一般質問、予算特別委員会質疑などが行われました。  
議会運営委員会の決定により今任期中の代表質問の権利は、議案提出権を有する会派(埼玉県議会では8人以上)に与えられることとなり、残念ながらわが会派には代表質問の権利は与えられませんでした。また、一般質問については、4人会派は計算上3人までとされているため、わが会派

では川越市選出の舟橋一浩議員が、会派を代表して予算特別委員会質疑に臨みました。  
今定例会の知事提出議案の中では、第1号議案「平成20年度埼玉県一般会計予算」から第20号議案に至る平成20年度の予算関係議案と第60号議案「平成19年度埼玉県一般会計補正予算」から第76号議案に至る平成19年度補正予算関係議案が大きな特色です。  
平成19年度一般会計補正予算では、当初予算よりも281億9千5百万円余りを減じた補正予算が組み込まれました。歳出の特色は、給与費や公債費が執行見込額よりも大きく減額されたこと。歳入の特色は、長い景気後退に伴う法人2税を中心とする県税の大幅減、地方交付税・国庫支出金の減など補填を主たる目的とした県債が発行された事が

挙げられます。いずれにしても、今までの県税収入増という局面はなかなか期待しづらい状況にあり、なお一層の財政健全化への取り組みが求められています。  
平成20年度一般会計予算は、1兆7千181億5千3百万円となり、対前年度比の伸び率は、0.4%でした。  
歳入については、一昨年度まで増加基調にあった県税収入も減少に転じるなど厳しさを増しています。また、地方交付税総額の抑制基調もあり、地方交付税等を加えた一般財源総額が伸びを見せるとは考え難い状況です。それに加えて道路特定財源の問題など、地方財政は未曾有の危機にあるといっても過言ではありません。  
歳出については、わが県が直面する大きな問題である高齢化に伴う福

### ◆視察調査 レポート

#### 1月22日「県内視察」 産業労働企業委員会



さいたま市 大久保浄水場

常任委員会最後の日帰り視察は、大久保浄水場、新都心ビジネス交流プラザ、株式会社ベルニクス3の3か所を訪ねた。中でも、大久保浄水場は307万人の給水人口を誇るわが県最大の浄水場で、今までの視察で見学してきた浄水場とは全く規模の違うスケールで、ちょうどPFI事業の手法により新設された排水処理施設の状況も見せていただいた。人間生きていくうえで「水」が基本であり、これからも良質な「水」を供給するために頑張つてほしいと強く感じた視察でした。

#### 1月28日～30日 「九州視察」 少子・高齢福祉社会 対策特別委員会

遠征視察は長崎県に向かい、障害者の自立支援では長崎能力開発センター、少子化対策の推進では長崎県子ども政策局、虐待等を受けた子ども達のケアでは社会福祉法人カメリア大村椿の森学園、高齢者施設サビスの推進では社会福祉法人年長者の里をそれぞれ訪ねた。中でも、椿の森学園を訪ねた時に驚いたのは、中学生くらいの女の子二人が気さくに声をかけてきたように思った行為が、実は、訪ねてきた人間がどんな人間か確かめていて、「皆さんが帰ったあとはたぶん荒れるでしょう。」という医師の言葉だった。「心」のケアは難しいなあと感じました。



情緒障害児短期治療施設  
大村椿の森学園

#### 2月5日～6日 「長野視察」 無所属刷新の会

会派の共通課題である政務調査費の公開について、先進地である長野県議会を訪ねた。県議会事務局の皆さん、自由民主党県議団の皆さんに長野県における公開の状況、基準などについてご指導いただいた。実に細部まで研究されていて、「なるほど」と感心することしきり。良い情報を得たことで、開かれた県議会づくりのために、まず会派として、しっかりとした公開に向けての動きを、より確かなものとしなければならぬと感じた。翌日は、まちづくり長野によるまちづくりの事例についても視察させて頂いた。



長野県議会  
自由民主党県議団 控え室

### 県議会Q&A

Q. 県議会の現在の人数と各会派の構成人数は？

A. 4月23日現在 自民党52名、民主党22名、公明党9名、刷新の会4名、社民党1名、共産党1名、無所属2名 合計現員91名。市長転出、辞職、いろいろありました。そして、ふじみ野市西第五区の再選挙の結果が気になります。



まちづくり会社まちづくり  
長野主催「ばていお大門」

### 〈〈ご案内〉〉

中屋敷県議および県議会へのご質問、ご意見、ご要望等の電話受付窓口は、左記の中屋敷事務所にて承っております。おかけ間違いのないよう、お願い申し上げます。

埼玉県議会議員  
無所属刷新の会 鴻巣支部

中屋敷慎一事務所

〒365-0039  
鴻巣市東3-11-18-103号  
TEL 048-541-8110  
FAX 048-541-0256  
http://nakayashiki.net  
challenge@nakayashiki.net

### 「編集後記」

4月に入りました。あとわずかで任期丸一年を迎えます。本当に様々な経験をさせていただいた一年でした。改めて皆さんに感謝です。そして、新年度もがんばるぞー。 慎一

# 平成20年度埼玉県予算 予定工事箇所 (旧鴻巣市・旧吹上町管内)



埼玉県北本県土整備事務所報告

事業名	路線名等	事業の概要	備考
① 地方特定道路(改築)整備費	鴻巣羽生線	L=600m、W=6.0(12.0)m	工事・測試
② 地方特定道路(改築)整備費	加須鴻巣線(笠原大橋)	L=350m、W=6.5(13.0)m	測試
③ 地方特定道路(改築)整備費	鴻巣川島線(鴻巣立体)	L=680m、W=6.5(14.0)m	工事・用地・補償
④ 地方特定道路街路整備費	駅前通線	L=116m、W=6.0(24.0)m	工事
⑤ 舗装道整備費	(笠原) 行田蓮田線	切削オーバーレイ L=500m、W=6m	工事
⑥ 舗装道整備費	(上谷) 加須鴻巣線	切削オーバーレイ L=300m、W=6.5m	工事
⑦ 舗装道整備費	(大芦) 行田東松山線	切削オーバーレイ L=250m、W=7m	工事
⑧ 地方特定道路(維持)整備費	下石戸上菖蒲線(四郎兵衛橋)	支承、伸縮継手修繕 L=35.2m、W=7.0m	工事
⑨ 橋りょう修繕費	東松山鴻巣線(鴻中陸橋)	再塗装 L=142.0m、W=18.8m	工事
⑩ 地方道路交付金(交通安全)整備費	(郷地) 行田蓮田線	自歩道整備 L=710m、W=3.0m	工事・用補・測試
⑪ 地方特定道路(交通安全)整備費	(上谷) 加須鴻巣線	歩道整備 L=280m、W=2.0m	工事・用補・測試
⑫ 自転車歩行者道整備費	(松原) さいたま鴻巣線	歯抜け歩道整備 L=100m、W=2.0m	工事・用補

社・医療関係費、団塊の世代の大量退職に伴う退職手当、公債費といった義務的経費を中心とした歳出の増加は待ったなしの状況にあり、収支不足は大幅に拡大する恐れがあります。こうした中で、県債残高の増加も抑制しつつ、「ゆとり」とチャレンスの埼玉プラン」の実現に向けた、重点的・効率的な配分に腐心しなければならぬ。という厳しい背景を持つ予算編成であります。

「緑と川の再生」という上田知事2期目のメインテーマを象徴するのが、「彩の国みどりの基金条例」の創設です。この基金は、当初予算に計上した自動車税収入額の15%相当額(1台当たりおよそ500円)と寄付金などにより構成され、森林の保全・活用、身近な緑の保全・創出・活用、環境に関する意識の醸成などを



目的としたもので、自動車税の一部を充てるという方法により、広く県民の参加を図ったものです。この基金を活用し、地球温暖化対策や「川の再生」との連携を進め、「住みやすく環境にやさしいゆとりの田園都市埼玉」の実現に向けた取り組みが図られます。

上記を含む2月定例会における知事提出92議案は、原案可決および同意されました。

議員提出議案については、第1号の埼玉県議会は、

## 3月活動報告

- 1日 第26回鴻巣パンジーマラソン開会式  
鈴木正人県議会議員 県政報告会 志木市民会館
- 2日 鴻巣びっくりひな祭り2008フィナーレ  
松本昭一氏 瑞宝双光章受章記念祝賀会 ホテルガーデンパレス  
消防後援会新旧役員打合せ会(歓送迎会) すし処しずか
- 4日 予算特別委員会
- 5日 予算特別委員会
- 6日 平成20年度 倫理経営講演会・懇親会 クレアこうのす
- 7日 産業労働企業常任委員会
- 8日 鴻巣市体育協会50周年事業 第1回準備委員会 鴻巣市総合体育館
- 10日 産業労働企業常任委員会
- 11日 産業労働企業常任委員会
- 12日 少年・高齢福祉社会対策特別委員会
- 13日 少年・高齢福祉社会対策特別委員会
- 14日 鴻巣市立鴻巣中学校 第61回卒業証書授与式 予算特別委員会
- 15日 第3回鴻巣市花組合通常総会・祝賀会 ホテルガーデンパレス
- 16日 第2回チャリティ歌謡祭 クレアこうのす
- 17日 予算特別委員会
- 18日 鴻巣ライオンズクラブ30周年記念式典 クレアこうのす “鴻巣水曜ロータリークラブ吹上ロータリークラブ合同例会”
- 21日 委員長報告
- 23日 平成19年度箕田地区戦没者追悼式 宝持寺本堂
- 24日 委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会
- 25日 鴻巣花き(株)「平成20年春季品評会」
- 26日 鴻巣びっくりひな祭り2008実行委員会 原口市長訪問 地域密着型福祉サービス「くすの木」新築披露内覧会 「川幅日本一の標」除幕式典 比企郡吉見町大和田地先
- 29日 首都圏中央連絡自動車道(鶴ヶ島JC~川島IC)開通式



委員会条例の一部を改正する条例は、部局再編に伴う、委員会の名称及び所管事項を改定しようとするもので原案可決されました。議会最終日の3月24日に提出された第2号議案、普通財産の交換前の行為について議会の議決事件と定める条例については、継続審査となりました。

請願については、会派共通課題として採択すべきという立場を一年間貫き通した「県政調査費の

使途の明確化については、今回もまた継続審査となりました。しかし、今後は、「議会あり方研究会」でこの問題を含む議会におけるさまざまな問題について、改革に取り組む動きが図られることとなり、私も会派を代表してこの研究会に参加することに努めねばと気を引き締めています。

とにかく、会期の長い2月定例会も無事に過ぎ「ホッ」としています。



2/13 原口市長、鴻巣市議団の皆さんと上田知事に「上尾道路」早期事業化を要望しました。